

世田谷区長 あて

住 所  
電話番号  
名 称  
代表者の役職・氏名

令和8年度 世田谷区 地域連携型ハンズオン支援事業  
産業活性化拠点チャレンジ支援プログラム（HOME/WORK BOOSTER）応募申請書

世田谷区地域連携型ハンズオン支援事業（HOME/WORK BOOSTER）の応募にあたり、  
別添の書類を添えて、申請します。

記

・プロジェクト名

・プロジェクトの目的および内容  
対象プロジェクト計画書のとおり

<誓 約>

当法人（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、応募申請にあたって、募集要項に記載された申請要件などを満たしていること、また、申請内容に虚偽がないこと、世田谷区暴力団排除活動推進条例に規定する暴力団及び暴力団関係者に該当する者でなく、その他世田谷区地域連携型ハンズオン支援事業実施要綱及び世田谷区地域連携型ハンズオン支援補助金交付要綱及び法令又は公序良俗に反する者でないことを誓約します。

なお、誓約に反した事実が判明した場合、ハンズオン支援および補助金の交付を取り消し、当該支援に係る経費および交付済みの補助金の返還を求められたときには、これに異議なく応じます。

また、本事業は事業の特性上、専門家との面談確保等、事業推進に一定の時間確保が必要となることを理解した上で、応募申請します。

## 1. 事業者概要

フリガナ		代表者	フリガナ	
名 称			氏 名	
			役 職	
本社（本店） 所 在 地	〒	TEL	-	-
事業者URL				
世田谷区内 事業所所在地	〒	TEL	-	-
連 絡 担 当 者	フリガナ	部署		
	氏 名		役職	
	E-mail	TEL	-	-
設立年月日 ※西暦で記入	年 月 日	資本金	円	
役員数	人（監査役を含む）	常時使用する 従業員数	人	
業 種 (中分類等)				
代表者の経歴 (学歴・職歴な どご自由にご 記入ください)	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> <p style="color: red; margin: 0;">代表者の学歴やこれまでの職歴など、経歴についてご記入ください。</p> </div>			
現在の 事業内容	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> <p style="color: red; margin: 0;">事業の詳細・企業の強み、自社のビジョン・ミッションなどをご記入ください。</p> </div>			

今回取組むプロジェクトのタイトルをご記載  
ください。

## 2. 対象プロジェクト計画書

① 本ハンズオン支援事業で取り組みたいプロジェクトのタイトル (30字以内)

② 以下のテーマに該当する場合は、いずれか一つを選択してください。

テーマの概要は募集要項P 12を参考してください。

A：社会課題解決型ビジネス B：第二創業・文化起業

C：学生起業 D：A～C以外（ ）

③ プロジェクト内容詳細 ※それぞれ200字程度で記入してください。

<実施予定のプロジェクト内容>

※上記課題等を踏まえ、本ハンズオン支援事業で行う新規プロジェクトについて具体的かつ網羅的に記載してください。

実施予定の新規プロジェクトについて、事業  
内容や想定顧客、市場規模等をご記入くださ  
い。

<本ハンズオン支援事業に申請した動機>

※本ハンズオン支援事業に参加し、専門家の伴走を受けて解決したい課題等について具体的に記載してください。

本ハンズオン支援事業に参加した理由、背景  
や、専門家の伴走を受けて解決したい課題等  
についてご記入ください。

<今後の展望>

※本プロジェクトを経て、世田谷区内を中心にどのように事業を展開していくか、本事業終了時点で想定する成果や将来的な事業計画を具体的に記載してください。

本プロジェクト終了後、新規プロジェクトによ  
ってどのような地域・社会課題を解決し、世田  
谷区の地域経済の活性化につなげるか、将来的  
な事業展開や事業規模・ステークホルダー等  
をご記入ください。

<テーマと実施予定のプロジェクトの関連性>

※②で選択したテーマとの関連性を記載してください。

#### ④専門家の活用方法

本補助金事業は、担当の専門家が伴走してプロジェクトの実施をサポートしますが、その専門家にはどのような知見・サポートを期待しますか。該当する近いものにチェックを入れ詳細を記入してください。

- (1)新製品開発・リブランディング  (2)マーケティング強化・販路拡大  
 (3)業務改善・組織強化  (4)その他 ( )

今回取り組むプロジェクトにおいて専門家を必要とする理由や、どのようなアドバイスを受けたいかについてご記入ください。

#### ⑤補助金の活用方法

<本プロジェクトの実施に伴う、補助金の用途をご記入ください。>

どのような取り組みに補助金を活用する想定かご記入ください。

⑥ プロジェクト実施計画

<本プロジェクトの実施に伴う経費をご記入ください。>

①プロジェクト総経費 (                      円) 【②+③+④+⑤】  
内訳：②補助金                      (                      円)                      ③自己資金                      (                      円)  
          ④資金調達予定 (                      円)                      ⑤その他資金 (                      円)

今回取り組むプロジェクトに必要な総経費（補助金以外も含む）をご記入ください。

<本プロジェクトの実施に伴う、資金の調達方法をご記入ください。>

資金調達予定  
 その他資金 (                      )

プロジェクト実施に伴い、どのような方法で資金調達予定かご記入ください。(ex.融資等)

<本プロジェクトを実施するにあたり、想定しているチーム体制を役割ごとにご記入ください。>

プロジェクトの責任者や担当者が決まっている場合は、氏名や役割・チーム体制をご記入ください。

<本プロジェクトの実施にあたって、想定するスケジュール（令和9年3月まで）をご記入ください。>

いつ頃のタイミングで何をするのか、補助事業期間中に完了できるものかを、ご記入ください。

⑦ その他

上記以外で伝えたいこと（プロジェクト実施で想定したい成果、アピールポイント、など）ご自由にご記入ください。

※1 ご記載のプロジェクト内容を補足する企画書や事業計画書、PR等がある場合は、資料をご添付ください（任意・様式自由）。

※2 本事業では申請書に記載した計画を元に専門家と共に最終的な実行内容を決定していくプログラムである旨ご了承ください。